

令和元年度 湯田小学校重点事項評価カード(2学期)

| 1 確かな学力の育成 | | | | | |
|--|---|--|-----|-----|---|
| 具 体 策 | 共通達成項目「クリア80」の内容 | | 評 価 | | |
| | ☆ 目標：教師評価平均3.2 | | 1 | 2 | 3 |
| 目的 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分で課題を設定したり，方法を工夫したりしてよりよく問題を解決する力 ○ 比較，分類，関連づける等の活動をとおして自分なりの考えをもち，友達にわかるように説明する力 ○ 基礎的な知識や技能，態度，考え方 | | | | |
| 【指標】評価達成項目において，達成率を8割以上にする（クリア80）ことで，新成就値（NRT検査）全児童3ポイントアップをめざす。 | | | | | |
| ○学力向上のための5つの共通実践事項 (児童) | 学業指導Ⅰ | 挙手の手は伸び，書く・話すときは背筋をのばしている。 | 2.4 | 2.5 | |
| | | 話者に正対し，反応（うなずき・拍手・メモ等）しながら聞いている。 | 2.3 | 2.8 | |
| | | 発表は，みんなに聞こえる声で，明確に発音している。 | 2.3 | 2.7 | |
| | | ラスト10分の習熟の時間確保ができています。 | 2.4 | 2.5 | |
| | | 読書目標冊数に向けて読書している。 | 2.6 | 2.6 | |
| | | 各学年の目標時間に応じた家庭学習ができています。 | 2.8 | 2.6 | |
| ○教職員評価項目チェック事項 (教師) | 学業指導Ⅱ | めあて・まとめを板書している。 | 2.6 | 3.1 | |
| | | 学習の流れ，思考の流れが分かるような板書をしている。 | 2.8 | 2.8 | |
| | | チャイムで始まりチャイムで終わる授業をしている。(小中一貫重点) | 3.1 | 3.1 | |
| | | 進んで挙手したり，積極的に発言・発表・活動をする授業をしている。 | 2.7 | 2.8 | |
| | | 主体的・対話的な学習態度を育成している。(授業中，児童が交流する場面を設けている。) | 2.5 | 2.6 | |

| | | | | | | | |
|------------------------------------|--|--|--|-----|-----|-----|--|
| 2 いじめ・差別をなくし、一人一人を大切にする教育の推進 | | | | | | | |
| 目的 | ○ やさしさ・思いやり感謝の心を育む親和と秩序ある集団づくり ○ 一人一人の思いを受容できる教師集団づくり | | | | | | |
| 【指標】 共通達成項目において、達成率を8割以上にする（クリア80） | | | | | | | |
| 具 体 策 | 共通達成項目「クリア80」の内容 | | | 評 価 | | | |
| | ☆ 目標：教師評価平均3.2 | | | 1 | 2 | 3 | |
| ○一人一人を大切にする教育チェック事項 | 生徒指導・特別支援教育 | ☆ 「先大見笑」のあいさつができています。(学校重点) | | | 2.2 | 2.4 | |
| | | ☆ きまりを守ることができています。(学校重点) | | | 2.8 | 2.6 | |
| | | ☆ 最後まであきらめない態度が身についている。(学校重点) | | | 2.8 | 2.8 | |
| | | ☆ 「あいさつ・返事・くつならべ」の継続した指導ができています。 | | | 2.8 | 2.8 | |
| | | ☆ 一人一人の困り感に応じた適切な指導ができています。 | | | 2.6 | 2.8 | |
| | | ☆ 一人一人の心に寄り添う教育相談ができています。 | | | 2.7 | 3.0 | |
| | | ☆ 特別な支援を必要とする児童の実態把握が全職員でできています。 | | | 2.6 | 2.8 | |
| | | ☆ 自己肯定感や自己有用感をもたせる指導ができています。 | | | 2.6 | 2.8 | |
| ○経年経過を見る評価 | 満足度 | ☆ 現在の学校に満足していますか。 ※ 満足度 ④ 満足 ③ まあ満足 ② やや不満 ① かなり不満 | | | 2.6 | 2.3 | |

(別 紙)

令和元年度 重点事項評価カード (2学期) コメント

1 確かな学力の育成

- 読書量を増やす指導を学んでいきたい。
- 個々で内容や特性も違い、授業準備が追いつかず、自分自身に余裕がなく、十分な見届けができていないことが多い。

2 いじめ・差別をなくし、一人一人を大切にする教育の推進

- ほとんどの子がきまりを守ろうとしていると思う。きまりだから守るより、周りやみんなも気持ちよく過ごせるようにしていこうという心をもっと育てていきたいと思う。
- 業務改善の具体化がもう少し見られれば...
- トイレのスリッパが整うように心の教育を充実していきたい。
- 学期末事務の時間確保 (A校時) をしてもらって助かった。本音を言うと、PTA前にもA校時があったら嬉しい。
- 学力向上につながるために学習プリント「今週の一問」を頂けて助かっている。しかし、印刷する時間を取りづらいときもあったので、是非協力いただきたい。
- 支援員の先生が支援学級児童のために配置されることもあったようだが、支援体制について見直すべき点もあるのではないか。
- 今学期、一時期ではあったが6年生への補助に入る場面があったことで授業時数の不平等さを感じた。今後、授業時数 (校務分掌も) において公平な分担をお願いしたい。(6年生に全員でかかわることはよかったと思う。)
- 朝のあいさつが悪い。あいさついっぱい気持ちよい学校にしていきたい。
- 2学期末の教科領域等部会は、必要な部だけ行えばよいと思う。また、学期末の成績処理の時間をもっと確保できないだろうか。放課後の会を減らしたり、なくしたり、精選したり、短時間で行ったりする等の工夫ができたらと思う。
- 事務室より
毎年、通知表のA3両面等に苦勞されているようなので、学校でファイルを購入しませんか。A4-S, 6ポケットで1冊100円ぐらいです。